

見えるものも

見えないものも

～「Life(ライフ)」から学ぶ幸せを感じる心～

子どもたちの人生の傍らに本がありますようにと願って

校長 島野 歩

校庭の木々も少しずつ色づきはじめてきました。
秋の深まりを感じさせます。

先日、校舎の真ん中の図書コーナーで、どんぐりの種類を調べる1年生の姿を見かけました。コナラ、スダジイ、マテバシイ、クヌギ・・・秋はたくさんの自然の宝物を私たちに届けてくれます。そのことを図鑑や本で自ら調べようとする子どもたちの姿に感心、そして感動！その傍らでは、物語に読みふける子も・・・。まさに「読書の秋」！素敵です！

本に親しむ子どもたちの姿を見るにつけ、日頃から「子どもたちの人生の傍らにいつも本がありますように」と願っています。

本は、私たちを、さまざまな世界に誘ってくれます。そして、この世界には、自分一人では知り得ない多様な価値観があることを教えてくれます。

毎月最終週の月曜日の朝礼は、子どもたちへの読み聞かせの時間としています。先月の読み聞かせは、「Life(ライフ)」でした。物語の最後はこう締めくくられます。

「顔をあげれば、幸せは見つかるものです。・・・

きょうもライフには、だれかが何かをおいていき、そして何かを持ってかえります。そう見えるものも、見えないものも。」

「Life(ライフ)」 あらすじ

小さな町のはずれにある、そのお店の名前は「Life(ライフ)」。働いている人がいるわけでもなく、ものを売っているわけでもありません。そのお店を訪れる人は、自分が使わなくなったものや使ってほしいものを置いていき、必要なものや気に入ったものがあれば持って帰るのです。

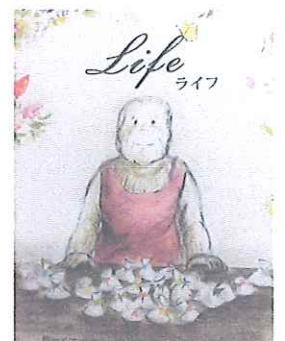
冷たい風が吹いた日、一人のおばあさんが「ライフ」にやってきました。「おじいさんは、花を育てることが大好きでした。おじいさんが用意していた春にさく花の種です」というメッセージカードをそえて、おばあさんはもってきた小さな紙のふくろをたなにならべました。おばあさんは、とつぜんひとりぼっちになった悲しみに、花を育てる気にもならなかったのです。

冬の間も「ライフ」には
たくさんの人が訪れ、
そしてすてきな春が……。

出典：瑞雲舎

くすのき しげのり・作

松本 春野・絵



私たちは大切なものを見失ってはいけない。子どもたちの見えるものも、見えないものも。

11月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
				1 避難訓練	2 第2回漢字検定	3 文化の日
4	5	6 入試準備 B時程	7 児童休日 第1回入学試験	8	9 6年 進学に関する説明会	10 休業日
11	12	13	14	15	16	17 同窓会講演会
← 写生展 →						
18	19	20	21	22	23 勤労感謝の日 私立小学校体育発表会 サッカー、バスケット	24 休業日 第2回入学試験
25	26 校内研究 2-1,4-2 B時程	27 茶道教室1, 2, 6年	28 茶道教室3, 4年	29 茶道教室5年	30	

11月の生活目標

重点目標 〈文教っ子八ヶ条 第六条 提出物、宿題について、ちゃんとやれること〉

- ◎ 強いからだをつくろう
- ◎ 整理整とんをしよう

- ・ 手洗いうがいをする。・自分の持ち物を整理・整とんする。
- ・ 元気よくマラソンをする。

◎ スポーツ・運動の秋です。いい汗、流していますか。 〈文責：教頭田中 宏一〉

4月、5月、10月、11月は体を動かすには、とてもいい時期です。この時期に、しっかり体を動かしている人は、春であれば夏バテにならず、秋であれば冬に風邪を引いていないように感じます。調べたことはありませんが、これから冬に向かっていく中で、寒くなってから、慌てて体を動かしても遅く、『強いからだはつくりえない。』ということなのかもしれませんね。

私はそもそも運動が大好きなのですが、中でも今の時期は、運動をしやすい一番いい時期だと思います。特に今年の夏は少し公園まで行こうにも、行くまでに暑すぎてバテてしまうほど暑かったので、なかなか気持ちをのせようにも難しいものがあったと思います。さらにこれから、寒くなった冬場にスポーツをしようと思っても、手足がしびれるような寒さの中に、暖かい部屋の中から出るとは、くせ付けされていないと、なかなか覚悟がいるものです。先日の休日、息子とキャッチボールを1時間程度しました。数分でじわっと汗をかき、とても気持ちのよい時間となりました。11月に運動をするくせを付けておくことは、これからの冬に向かってとても大切なことです。そして楽しみながら運動をすることで『強いからだ』が、いつの間にかできているものだと思います。

『強いからだをつくろう』という目標ですが、『強いからだ』は取扱説明書を見て作るものではありません。生活の一部に運動があり、くせ付けされていて、気が付けば風邪をひかず、けがをしていない『強いからだ』になっているといいですね。

もちろん、「汗をかいたら、タオルでしっかり拭く」
「外から戻ったら手洗いうがいをきちんとする」
こともとても大切です。

文教っ子みんなで、
元気に冬に向かっていきたいと思っております。

